

事業手法

小学校4年生から6年生100名の参加を募り4泊5日をかけて、自らの力で砺波市・南砺市の名所・旧跡をめぐりながら100kmを歩き切るといった事業です。事業の運営は、社会人や学生のスタッフ60人でサポートをします。安全確保や荷物の運搬、食事の用意などはもちろん、社会的なルールや生活指導を行いながら、集団生活を通しておもいやりや感謝などを体験してもらう地域教育事業です。宿泊は、地域の学校の体育館や公共施設を使わせて頂きます。また、事前に保護者説明会、参加者・保護者向けの研修会を行い、また、事業についての報告会も開催します。